

令和 7 年第 6 回

かほく市教育委員会議事録

令和 7 年 6 月 2 7 日

議 事 録

令和 7 年第 6 回かほく市教育委員会議事録		
招集年月日	令和 7 年 6 月 2 7 日（金）	
招集の場所	かほく市教育庁舎 教育長室	
開 会	令和 7 年 6 月 2 7 日（金） 午後 3 時 3 0 分宣告	
出席委員	教 育 長	井 上 勝 文
	教育長職務代理者	鮎 野 武 利
		諸 井 幸 子
		竹 中 健 司
		森 晃 子
説明のため出席 した者の職氏名	教育部長	山 田 義 幸
	学校教育課長	北 井 淳之輔
	生涯学習課長	本 出 美 和
	スポーツ文化課長	能 村 忠 由
	生涯学習課担当課長	山 本 いずみ
	学校教育課長補佐	杉 角 浩 一
	学校教育課主査	丹 羽 康 介
議事録署名 委員の指名	教育長は、議事録署名委員に次の 2 人を指名した。	
	竹 中 健 司	森 晃 子

会議に付した事件並びに審査結果	議案番号	件 名	結 果
	議案第 1 5 号	令和 6 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価報告書について	継続審査
	請願・陳情 番 号	件 名	結 果
		案件なし	

協 議 ・ 報 告 事 項
(1) 令和 7 年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費 6 月認定結果について (2) 令和 7 年度奨学資金支給に係る奨学生の決定について (3) いじめ問題対策調査委員会委員の確定報告について (4) 令和 7 年度加賀地区中学校体育大会等の結果について

開 会

【井上教育長】

令和 7 年第 6 回かほく市教育委員会を開催します。

議事録署名委員の指名

【井上教育長】

議事録署名委員に竹中委員、森委員を指名します。

前回議事録の承認

【井上教育長】

前回の議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

【北井学校教育課長】

(5 月 2 7 日開催の議事録にて説明)

【井上教育長】

前回の議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

【井上教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されました。

教育長の報告

【井上教育長】

教育長の報告をします。

昨日、6 月議会定例会が終了いたしました。2 日間にわたり一般質問が行われ、合計 1 0 名の方が質問に立たれました。教育委員会に対しては 4 名の議員からご質問をいただきました。杉本成一議員からは、新教育長の教育行政に対する方針と抱負を問うとの質問、丸井一範議員からは、学校の暑さ対策、教員の働き方改革、SNS のいじめ、それからアスリートの育成ということで非常に多岐にわたって質問がありました。高井篤志議員からは、市内小中学校の特別支援学級の現状はどうなっているのかというお尋ねがあり、池田義治議員からは、STEAM 教育の現状、ワーケーションの現状ということで質問をいただきました。これら 4 名の方からの質問に対して答弁をいたしました。

中学校部活動の加賀地区大会が全て終わりました。かほく市から初めてクラブチームとして、軟式野球、男女バスケットボール、高松ジュニアバドミントンが参加しました。女子バスケットボールは完全地域移行したクラブチームとして活動しているのですが、1 回戦で、兼六中学校と対戦して勝利しました。女子のチームが勝ったというのは記憶がありません。宇ノ気中学校の生徒だけでなく河北台中学校の生徒も一緒になって県内

一のマンモス校を倒したということで非常に喜んでいた姿が印象的でした。

その他、吹奏楽コンクール、小学校の器械運動交歓会、音楽会といった行事が開催されました。

スポーツ文化関係では、県民スポーツ大会がすでに始まっています。委員の皆様ご承知のとおり、今年度の中心会期は7月5日、6日ということですが、先行していくつかの競技がスタートしております。競技期間が非常に幅広くなっていますので、スポーツ文化課の職員は、毎週土日に応援巡回に回っております。大会が終わりましたら、こういったところも総括として、今後の課題ということで上がってくるのではないかと考えております。

最後に、姉妹都市提携40周年記念ということで、7月8日から8日間、副市長を団長として15名がメスキルヒ市へ行ってきました。ドイツ・メスキルヒ市とかほく市の中学生との交流事業という点に関して、こういった事業ができるのか、今、生涯学習課の方で案を練っているところであります。

来週月曜日からこの教育庁舎での業務がスタートいたします。また、委員の皆様には教育行政の推進にお力添えをいただきたいと思います。

私からの報告は以上です。

議 件

議案第15号 令和6年度事務の管理及び執行の状況に関する 点検及び評価報告書について

【井上教育長】

それでは、議件に入ります。議案第15号です。今回から継続審査ということで予定しておりますけれども、点検及び評価報告書について事務局より説明をお願いいたします。

【山田教育部長】

(令和6年度事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価報告書について説明)

【山田教育部長】

これからの進め方ですが、7月の教育委員会を経て、学識経験者の意見を加味された上で8月に決定とさせていただいて、その後、9月議会の最終日に報告とさせていただきたいと思います。

皆様から、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。

【井上教育長】

それでは、委員さんからのご意見をいただきたいと思います。気付かれた点、お尋ねになりたい点ありましたらお願いします。

【粕野教育長職務代理者】

全体的な話ですが、A・B・Cという評価は、読んでいる側からすれば非常にわかりやすく思いました。ただ、何をもってB評価にしているのか、基準が曖昧です。例えば、「具体的な取組」の項目ごとにA・B・C評価があって、それを総合してB評価という

なら分かるのですが、今の内容だとその過程が分からない。「具体的な取組」は5年間変わらないのであれば、ひとつひとつに評価をしていけば分かりやすいと思います。

それから、成果と課題の欄ですが、今後の方向性としてももう少し具体的な手段を入れていただきたいと思います。

その2点をお願いしたいと思います。全体として、非常に見やすくいいと思います。

【井上教育長】

確かに、今後の方向性に関しては具体性が乏しい。そこが見えないのは問題ですので、次に向けた改善点など具体的に記載をお願いします。

【山田教育部長】

文章にすると長くなり、むしろ分かりにくいということで、今回は、簡潔に箇条書きにするというルールで作成しました。

【諸井委員】

その辺を統一したうえで、具体的な方向性を記載すればいいと思います。

【粕野教育長職務代理者】

行政として実施した取り組みとその結果のどちらに重きを置くかという問題があると思います。プロセスの方を重要視すると言いますか、例えば、「利用者数が何人でした」ではなくて、それに向けてこれだけ頑張りましたという評価でもいいのではないかと思います。

【山田教育部長】

アンケート調査の数値というのは、どちらかというと結果論であり、その年その年で子どもたちの考え方も変わってきます。施策の成果が反映されているのかというのはなかなか分かりにくい部分もあります。今のご意見をお聞きしまして、数値目標は数値目標として、「具体的な取組」がどうだったのか、そこを評価しながらA・B・C評価を付けていくという形にすれば分かりやすいと感じました。

【山田教育部長】

現状値として令和5年度の数値があって、実績値として令和6年度の数値があり、令和10年度時点での目標値とあります。通常ですと毎年度、実績値の欄だけが評価対象年度の数値に変わっていくことになります。ですが、私はずらしていった方が分かりやすいと思います。例えば、来年は現状値が令和6年度の数値で、実績値に令和7年度の数値が入ってくる。前年度との比較で見ていった方がいいのかなと思います。そうすれば、数値が上がったり下がったりという変化が見やすいと思いますので、そういった形になればと思います。

【井上教育長】

例えば、「教育センターにおける研修の充実」という項目を見ると、現状値が63.5%で実績値が59.4%ということで、現状値が実績値を下回っているということで、結果的に評価がCとなっています。ただ、実際に、教育センターの研修を見ておきますと、近隣であれだけの研修を行っている自治体はありません。それにもかかわらず、単に数値目標一つだけで判断してC評価となるのは違うのではないかと思います。私も、粕野委員が言われた通り、一つ一つの取組を見つつ、総合的に判断するといった評価の仕方がいいのではないかと思います。

【山田教育部長】

今のご意見を反映して、次の7月の教育委員会に提出する形となります。次回7月の教育委員会に先立って、有識者との意見懇談会も行います。

【北井学校教育課長】

有識者の方々には今日のご意見を反映させたものを事前にお渡しし、それをもとに有識者のご意見をいただいた上で7月の教育委員会で協議いたします。その後、手直しをし、最終的に翌月の教育委員会に諮り了承をもらうという形になります。

【井上教育長】

有識者に不完全なものを渡すというのはおかしくないのか。有識者のご意見を聞いて訂正するということなのですか。

【山田教育部長】

完成させたものを有識者にお渡しすると、有識者からご意見が出てそれを反映する機会がないのでこのような形になります。

【井上教育長】

7月に有識者の方々からご意見をもらって、もう一回教育委員会で見て、8月で決定、それで9月議会の最終日に提出するということですね。

【山田教育部長】

今回は、点検評価の様式などお諮りすることがあったので、最初に案をお見せできたのが6月の教育委員会ということになりました。来年度は、もうフォーマットが決まっているので、5月にこの状態の案をお見せできれば、6月の段階でもう少し完成度の高いものにして有識者会議に臨むことができます。

今回は、教育委員会を一回だけ経て有識者会議ですので、協議が不十分な部分があります。5月、6月と2回協議をおこなってブラッシュアップができて、ほぼ完成に近い状態のものを有識者にお見せし、最後は微調整だけという形にできれば、今、お話があったところも少しは解消できます。

【竹中委員】

「学校部活動の速やかな地域移行の推進」についてですが、実は、私、高松で地域クラブの指導者をやっておりまして、今年、高松中学校には8人部員が入ったのですが、地域クラブへの加入がゼロでした。地域クラブに移行するにあたって、このまま誰も入らないという現状が続くと、結局廃部ということにつながってきます。地域クラブへ途中で入会する場合、申し込みは中学校の方は経由せずに、ウェブで市とやり取りをするということですよ。部活の保護者会の方にも参加させてもらってお話を聞いていましたら、保護者の方々がクラブに対して全然理解されていないと感じました。私の方から、クラブ化の現状について説明すると、「そういうことだったのですか」という回答を1年生の保護者からいただきました。

今、かほく市にクラブがいくつあり、部活がいくつあるか分かりませんが、今後、部活を順次クラブ化していこうとしたときに、保護者への説明がしっかりとされていないと、加入者が全然いなくなるという現状があります。

それから、「地域クラブというのはどういうことをしているのですか」という質問もあります。現状、小学生などのジュニアのカテゴリがあって、中学校の部活動があるというスポーツは、連結が取れているのでそのままクラブに行きやすいと思うのですが、ジュニアのカテゴリがないスポーツは、保護者が、まず地域クラブでどういうことをやっ

ているのかということへの理解も全然ない。いざ、自分の子どもを地域クラブに入れようと思ったときに、部活動とどうちがうのかということも全然わからない。高松中学校の1年生の保護者には、月会費も払わなくていいので、6月いっぱいはいりあえず体験という形で見に来させてほしいと言いました。参加させてみて、もし子どもが続けたいということになれば、市へ入会申し込みしてくださいと言いました。1年生8人のうち、5、6人ぐらいが体験で来ていますので、最終的に入会するかは分かりませんが、そういうことで地域クラブへ少しでも多く加入してもらいたいと思っています。

地域移行で、クラブの方へ移行させようと思うと、まだまだ保護者や子どもたちへの説明不足というところが否めない。点検評価報告書にはスポーツ協会との協議ということは記載されているのですが、保護者や家庭に対して、もう少し説明してもらえればいいかと思います。

【井上教育長】

点検評価報告書には、どちらかと言えば指導者の受け皿作りとして協会への働きかけという方向性で書いています。ですが、入ってくる子どもたちや保護者に対する施策がないということで、そこをもう少し取り組めばいいということですね。そこは、担当課に対応をお願いしたいと思っています。

その他、皆さんお気づきの点がありましたらその都度事務局の方にお伝えいただければと思います。それでは、継続審査ということでやっていきたいと思っています。

協議・報告事項

- (1) 令和7年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費6月認定結果について
- (2) 令和7年度奨学資金支給に係る奨学生の決定について
- (3) いじめ問題対策調査委員会委員の確定報告について
- (4) 令和7年度加賀地区中学校体育大会等の結果について

【井上教育長】

それでは、協議・報告事項に移ります。事務局から説明願います。

【北井学校教育課長】

(令和7年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費6月認定結果について説明)

(令和7年度奨学資金支給に係る奨学生の決定について説明)

(いじめ問題対策調査委員会委員の確定報告について説明)

(令和7年度加賀地区中学校体育大会等の結果について説明)

【井上教育長】

報告が終わりました。委員の方からご意見、質問はありませんか。

(意見・質問なし)

その他

【井上教育長】

その他ということで、事務局から説明願います。

【北井学校教育課長・本出生涯学習課長・能村スポーツ文化課長】

(7月の行事予定について説明)

【井上教育長】

(次回開催日は、7月31日(木)点検評価報告書に関する意見懇談会終了後で決定)

閉 会

【井上教育長】

以上で、令和7年第6回かほく市教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

午後4時15分 閉会

教 育 長 井 上 勝 文

署名委員 竹 中 健 司

署名委員 森 晃 子